

LMO

Spring

春号の主な内容

支部長リレーコラム	2
人物紹介	3
各地の職場から	4
トピックス① 横田第374人事部長への 感謝状贈呈 (横田支部)	5
トピックス② 海兵隊キャンプ・ ハンセンフェスティバル	6
トピックス③ 令和6年度事業計画	6
ティータイム	7
わが支部の顔	8
Information	9~12

LABOR MANAGEMENT ORGANIZATION

vol 88 2024. 4



菜の花畑 (青森県上北郡横浜町 菜の花フェスティバル) 撮影者: 本部評価・監査役 山家代理



独立行政法人 駐留軍等労働者労務管理機構【エルモ】

支|部|長|リ|レ|ー|コ|ラ|ム

青森で1年過ぎて



三沢支部長 瀧沢 正博

春を迎え、青森での単身赴任生活も1年となりました。

この1年、青森ならではの様々な体験をしましたが、その一例をご紹介します。

青森と言えばやはり、「青森ねぶた祭」が有名です。私も昨年夏に初めて観覧してきました。祭の起源は、七夕祭りの灯籠流しの変形であろうといわれていますが、その起源は定かでないようです。奈良時代に中国から渡来した「七夕祭」と、古来から北国青森にあった習俗と精霊送り、人形、虫送りなどの行事が一体化して、紙と竹、ローソクが普及されると灯籠となり、それが変化して、現在の色鮮やかな「ねぶた」となったと考えられているとのこと。 (青森ねぶた祭ガイドマップ参照) 毎年8月2日から7日まで6日間開催され、たくさんの「ねぶた」が出陣し、笛や太鼓、手振り鉦、そして期間を通して延べ10万人を超える跳人（ハネト）が祭を盛り上げています。今年も暑い夏の熱い祭を見に行こうと思っています。

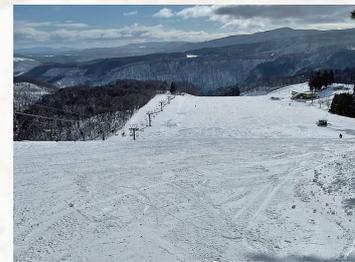
また、今年の年明けには、スキー道具一式を購入し、30年振りのスキーに挑戦しました。青森県には大小多くのスキー場がありますが、この冬、私は三沢市内から車で1時間程度の場所にある、奥入瀬渓流温泉スキー場に幾度となく通いました。リフトが2機しかない小さなスキー場ですが、リフト利用料金が4時間で約1,600円程度と安価なため、気軽にスキーを楽しむことができました。来シーズンも更にスキー技術が向上するよう、滑りに行きたいと思っています。

今年の春は、昨年の春に異動したばかりで見に行けなかった、52種類約2,600本の桜が咲き誇る「弘前さくらまつり」を是非見に行こうと思っています。

まだまだ青森は楽しみが盛りだくさんです。



青森ねぶた祭



奥入瀬渓流温泉スキー場(本人撮影)

ペリー上陸の地 久里浜と中吊り広告



横須賀支部長 藏本 佳伸

ペリー上陸の地として知られる横須賀市久里浜を紹介します。横須賀支部の最寄り駅である京浜急行の横須賀中央駅からは約9分で京久里浜駅に到着します。

久里浜には京浜急行以外にもJ R、南房総を結ぶ大型フェリー、伊豆大島への高速ジェット船が発着しています。久里浜からは、東京駅まで約70km、海を渡って房総半島まで約12kmの距離になります。

2023年は、1853年に浦賀沖にペリー率いる4隻の黒船艦隊が来港してから170周年になりました。三浦半島と房総半島を結ぶ東京湾フェリーでは、これを記念して船体を黒船にラッピングしたフェリーを運行しています。久里浜にはペリー上陸記念碑やペリー記念館、開国橋など黒船来港に関連した建造物等が多く存在します。街を歩くと開国までの足取りを巡ることができます。このうち、ペリー上陸記念碑は、ペリー上陸から数十年後、同じ黒船に乗ってきたペリーの部下が、昔をなつかしんで久里浜を訪れたところ、久里浜は昔の漁村のままで、ペリーがやってきたことを思わせるものが何もないことにショックを受け、これがきっかけとなって建てられました。毎年7月になると久里浜ペリー祭りが盛大に開催され、パレードや花火大会も行われ多くの人で賑わいます。

ところで、横須賀支部では募集広告を初めて京浜急行の中吊り広告として掲示しました。これまでも見慣れたポスターですが、いつも利用している電車に掲示されているのを見ると非常に新鮮です。この京浜急行の車両ですが、品川方面では都営浅草線、京成本線の成田空港にも乗り入れています。日本へ来た外国の方に、この広告はどのように見えたのでしょうか。



京浜急行車内

人物紹介



CMSgt Jasmine Howell

Position Title, Organization
Senior Enlisted Leader,
374th Force Support Squadron
Yokota Air Base, Japan
Service Component
Air Force



ジャスミン ハウエル

最上級曹長
所属軍/空軍
所属部隊、役職/
第374軍支援中隊、最先任上級曹長

I am absolutely thrilled and honored to be stationed in Japan as this is my first tour in the Pacific Command. I've been at Yokota AB since December 2022 and the people here have made this tour so rewarding for me already. The collaboration between U.S. and Japan has been one of my favorite things to see while working here. The dedication, professionalism, and impact our teams make here are truly inspiring.

I serve as an Active Duty Chief Master Sergeant in the U.S. Air Force and my primary specialty is personnel, otherwise known as Human Resources. My role in the 374th Force Support Squadron (FSS) as the Senior Enlisted Leader (SEL) is to be a principal advisor for all personnel, services, and manpower issues that impact morale, recreation, and the welfare of approximately 3,300 Airmen. I provide vital leadership and management experience regarding organizing, equipping, training, and mobilizing the unit to effectively meet home station and expeditionary mission requirements. I've been in the Air Force for over 20 years and have served in various duties in personnel management at the unit, joint, and Major Command levels. I also served as a Vice Commandant for 3 years in U.S. Air Forces in Europe - Air Forces Africa's only Noncommissioned Officer (NCO) Academy, located in Kapaun Air Station, Germany. In this position I led all educational operations, supervised instruction, evaluation, counseling, and the progress of 1,050 students annually within the NCO Academy. I learned so much about myself in those 3 years and always strive to impart my knowledge to others. I created a personal leadership motto, "Lead with PRIDE" from everything I had learned leading up to my assignment as a Vice Commandant. This motto means to lead with perseverance, respect, inspiration, discipline, and empathy. I truly believe that if we take care of one another by respecting, valuing, and listening to understand others, we are already winning!

With the time I have left in Japan, I hope to travel more and meet wonderful people. I am grateful to be part of the Yokota team and am excited about the journey ahead with everyone I have the opportunity to cross paths with. Together, we can accomplish great things and create positive changes for our work environments.

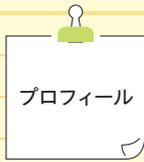
今回が太平洋軍での初めての勤務ですので、日本に駐在することにとっても興奮し、光栄に思っています。私は2022年12月から横田基地に駐在していますが、現地の皆さんのおかげで、日本での勤務は非常にやりがいのあるものになっています。日米の協力関係は、ここで勤務する中で私が最も気に入っていることのひとつです。私たちのチームの献身、プロ意識、そして影響力は本当に感動的です。

私は米空軍の現役曹長として勤務しており、主な専門は人事です。第374軍支援中隊 (FSS) の最先任上級曹長 (SEL) としての私の役割は、約3,300人の空軍兵の士気やレクリエーション、福利厚生に影響を与えるすべての人事、サービス、マンパワーの問題について、主要なアドバイザーとなることです。私は、本拠地と遠征任務の要求事項を効果的に満たすため、編成、装備、訓練、部隊の動員について、重要なリーダーシップを発揮し、管理の経験を提供しています。私は空軍に20年以上在籍し、部隊、統合、主要司令部レベルで人事管理のさまざまな職務に就いてきました。また、ドイツのカパウン空軍基地にある在欧アメリカ空軍・アメリカ空軍アフリカにおける唯一の下士官学校では、3年間副司令官を務めました。このポジションにおいて、私はすべての教育業務を指揮し、下士官学校内の年間1,050人の生徒の指導、評価、カウンセリング、進度を管理しました。私はこの3年間で自分自身について多くのことを学び、自分の知識を他の人たちに伝えようと常に努力しています。私は副司令官として勤務するまでに学んだすべてのことから、"Lead with PRIDE (プライドを持ってリードせよ)"という個人的なリーダーシップのモットーを作りました。このモットーは、忍耐 (Perseverance)、尊敬 (Respect)、インスピレーション (Inspiration)、規律 (Discipline)、そして共感 (Empathy) をもってリードするという意味です。他人を尊重し、大切にし、理解するために耳を傾けることで、互いを大切にすれば私たちはすでに勝利しているのだと私は心から信じています!

日本での残された時間で、もっと旅をして素晴らしい人たちに出会いたいと思っています。横田のチームの一員であることに感謝し、一緒にできる皆さんとのこれからの旅にわくわくしています。一緒に大きなことを成し遂げ、職場環境にプラスの変化を起こしましょう。

各地の職場から

今回は「長崎県の佐世保基地」で勤務し活躍されている方々を紹介します。



プロフィール

もろとみ ひであき
諸富 英朗

職場：米海軍佐世保基地艦船修理廠
職種：グループマスター
趣味：犬と散歩



コメント

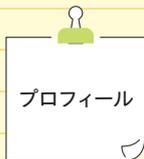
私は、SRF佐世保のプロダクションショップと呼ばれる部署で艦船修理に携わっています。佐世保を母港とする艦船や一時的に寄港する艦船に対する修理・改造工事を中心に、定められた工期内の任務完了を目標として日々奮闘しています。

このポジションに移動してきた当初は私自身の能力に不安を感じていましたが、優しい上司、優秀な部下、熟練の職人の皆さんのおかげで、今日までの6年間、業務を進めることができています。特に緊急工事や出張工事に対応する皆さんのスピード感と団結力を眼前にすると、ここで働ける事を嬉しく思います。そのような生産性の高さは、個人に与えられる権限が大きく、自由度があるSRF独特の職場風土の上に、責任感の強い人

材が集まっているからだと考えています。責任やプレッシャーは小さくはありませんが、完工時の達成感や充実感を対価として得ることで、意欲や士気の維持向上に繋がっています。

艦船からの要求や取りまく環境が変化するなか、即応できる機動力を維持し、先輩方が築いたものを次世代に繋げながら、もうすぐ迎えるショップ創立30年を仲間たちと一緒に祝えるよう、これからも努力を続けていこうと思います。

最後に、アンドリューカーネギーの墓標に「おのれより優れた部下を持ち、共に働ける技を知れる者」という言葉が刻まれているそうです。その境地にはいまだ達していませんが、それでも私は今、まわりの皆さんに支えられながら働くことをとてもありがたく感じています。



プロフィール

むらかみ せいじ
村上 誠治

職場：米海軍佐世保基地艦船修理廠
職種：生産管理専門職
趣味：スポーツ（球技・有酸素運動）、
魚釣り



コメント

寄稿の機会を得て大変嬉しく思っています。

私は、1987年に船用機械メーカーから転職して37年余りの在職となります。転職当初、技師としての経験はありましたが、米海軍艦船を修理するためには乗組員との英語での会話や英語の技術文書の読み書きに苦労したことを覚えています。英語は嫌いではありませんでしたので、一念発起して勉強したものです。

また、当時は米海軍佐世保基地大規模縮小から順次復帰して数年しか経っていませんでしたので、職員も今の一割ぐらいでした。佐世保を母港とする船の数も少なかったのですが、揚陸艦・サルページ艦・潜水艦などもいて、軍艦の特殊な仕組みに興味を持ち、やりがいを感じながら働きました。

経歴を重ねるにつれ中間管理職から管理職とな

り、米軍属監督者や上級士官などに関わる場面も増えてきました。アメリカ人と日本人がチームワークを発揮して共通の目的を達成するためには、より安定した信頼関係を築き上げる必要に迫られました。文化や人種、習慣の違いを越えて、お互いの良いところを学びあい、苦手なところを助け合うことが健全な組織として難しい課題ながら、とても大切なことだと解るようになりました。世界情勢が混沌として不透明な時代だからこそ、お互いを尊重する意識は大事にしたいと思っています。

コンプライアンス順守、価値観の多様化、世代の隔たりなど、昔になかった複雑な環境の最中にある昨今です。ただ、米海軍艦船修理廠というダイナミックで恵まれた職場環境から受けた恩恵を、次の世代に繋げることが、今の私にとっての命題です。



在日米空軍横田飛行場第374軍支援中隊 民間人人事部長に感謝状贈呈



在日米空軍横田飛行場第374軍支援中隊民間人人事部長マリー L. G. ホルト氏は、令和5年12月をもって離任されました。

同氏は、平成13年6月、横田飛行場第374軍支援中隊民間人人事労務専門職として初めて日本に赴任して以来、同部における勤務は通算3度の勤務で12年余りにわたり、それぞれの勤務期間において、常に日本側の立場を深く理解し、横田飛行場及び同飛行場管理下にある施設に勤務する駐留軍等労働者の労務に係る多くの諸問題の解決に尽力されるとともに、良好な労使関係維持のため多大な努力を払われました。

特に、令和2年度の横田基地内における成人病予防健康診断の実施に際して、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、例年実施している実施場所の提供が受けられなくなった際には、当時の労務課長であった同氏の尽力によりその代替施設として、新たな実施場所が確保されたことにより、成人病予防健康診断を円滑に実施することができました。

このように、同氏は日米間の友好関係の発展に大きく寄与されたことから、その功績に対し、令和5年11月27日に横田支部において同支部長から感謝状と記念品を贈呈しました。

同氏からは横田支部職員に対して、「あなたからは横田支部職員に対して、「あなたのオフィスと共に働けたことは、私の喜びでした。良好な関係を築いていただき、誠にありがとうございます。今後のご活躍をお祈り申し上げます。」との感謝の言葉がありました。



横田支部長(当時)(左)と第374軍支援中隊民間人人事部長マリー L.G.ホルト氏(右)

トピックス
2

海兵隊キャンプ・ハンセンフェスティバル



2月24・25日、沖縄県国頭郡金武町にあるキャンプ・ハンセンにて海兵隊キャンプ・ハンセンフェスティバルが開催されました。

当日は、優しい日差しの過ごしやすい天気、イベント会場は海兵隊MCHCSのフードブースやキッチンカーなど、食欲をそそる美味しそうな匂いに包まれ、米軍車両の展示やファンランド（移動式の遊園地）ではフェスティバルでしか乗れない乗り物を楽しんでいる子どもたちや、舞台ではダンスや音楽で会場を賑わせるな

ど、幅広い世代のみなさまが楽しめるプログラムがたくさん用意されており来場者の方々はとも満喫している様子でした。

エルモでは今回のフェスティバルにて在日米軍従業員の募集活動を行いました。「米軍基地で働くためにはどうやったらいいの？」「英語は必要なの？」などたくさん興味をもっていたことが出来ました。皆さまの周りの方に在日米軍従業員に興味がある方がおりましたら、ぜひ！応募登録をお待ちしております。

トピックス
3

令和6年度独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構事業計画について

エルモは、我が国に所在する在日米軍施設で働く駐留軍等労働者の雇入れ、提供、労務管理、給与及び福利厚生に関する業務を行うことにより、在日米軍の活動に必要な労働力の確保を図ることを目的として、平成27年度4月以降、行政執行法人※として運営されております。

その業務を実施するためエルモは、独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）に基づき、防衛大臣（主務大臣）が定める業務運営に関する事業年度ごとの目標（年度目標）を達成するための計画（独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構事業計画（以下「事業計画」という。))を作成し、業務の着実な実施に努めており、「令和6年度の事業計画」については、令和5年度末に防衛大臣の認可を受けたところであります。

エルモとしては、認可された令和6年度の事業計画を円滑かつ確実に実施し、在日米軍の活動に必要な労働力の確保を図るという目的の達成に取り組んでまいります。

令和6年度の事業計画の詳細については、エルモホームページに掲載されています。

※行政執行法人とは、国の行政事務と密接に関連し、事務を確実・正確に執行することを目的とし、役職員に国家公務員の身分を付与した上で、単年度の目標管理により事務・事業を行う法人です

令和6年度事業計画





安芸灘とびしま海道



①三之瀬地区(下蒲刈島)と蒲刈大橋

エルモ岩国支部呉分室が所在する呉市の市街地から東へ約15km（車で約30分）、呉市の南東に位置する飛び石の島々を連絡架橋で結ぶオーシャンロード。

このオーシャンロードは、本州と下蒲刈島を結ぶ安芸灘大橋を渡り、下蒲刈島、上蒲刈島、豊島、大崎下島、平羅島、中ノ島、愛媛県となる岡村島までの7つの島が連絡架橋で結ばれており、安芸灘大橋から岡村島までの約30 km（車で約50分）を、穏やかで美しい雄大な瀬戸内海を臨みながら各所の観光地を楽しむことができます。

下蒲刈島には歴史と文化が感じられる「三之瀬地区」(①)、上蒲刈島には天体観測館や海水浴場などがある「県民の浜」(②)、大崎下島には重要伝統的建造物群保存地区に選定されている「御手洗地区」(③、④) など各所観光スポットも満載で、休日には、車、バイク、レンタサイクルでのサイクリングなどで県外からも多数の観光客がこの地を訪れます。

また、岡村島（愛媛県）にある岡村港からは、しまなみ海道が通過する大三島（愛媛県宗方港）と日本一のタオル生産でも有名な今治（愛媛県今治港）までの航路（フェリー等）もあります。

広島県呉市を訪れた際には、少し足を延ばして、「安芸灘とびしま海道」を堪能してみてもはいかがでしょうか。



②県民の浜の海水浴場(上蒲刈島)



③みたらい散策(御手洗地区)



④歴史の見える丘公園(御手洗地区)



わが支部の顔

今回は神奈川県横須賀支部からです。

氏名	とみなが かな な 富永 葉奈	
所属	管理課管理第2係	
担当業務	人事措置、休暇処理、証明書発行手続き等	
コメント	<p>私は、令和5年4月に横須賀支部管理課にて採用されました。沖縄県から出てきて初めての一人暮らしや慣れない環境での生活に不安でしたが、気がつけば「あっ」という間に1年が経とうとしています。社会人としてわからないことばかりで戸惑うこともあります。優しい上司や周囲の先輩職員に支えてもらいながら日々業務に励んでいます。</p> <p>現在担当している主な業務は、人事措置や休暇の処理、証明書の発行手続きなどを行っております。採用当初は、制度を十分に理解しておらず、従業員さんの問い合わせに適切に回答することが出来ませんでした。日々、従業員ハンドブックや契・協約等を読み込み理解度を高めることで、徐々に対応出来るようになってきました。</p> <p>また、人事措置や休暇の処理の遅延は他の係の業務にも影響を及ぼしかねないため、常に米軍人事担当者との連携を密にし、情報をキャッチするよう心がけています。</p> <p>まだまだ覚えることは多々ありますが、これからも努力を惜しまず今の業務を極め、信頼してもらえるよう努めていきますので、よろしくお願いいたします。</p>	

氏名	やまぐち なお き 山口 直起	
所属	給与厚生課給与厚生第5係	
担当業務	制服業務、救急薬品、衛生巡視、永年勤続表彰等	
コメント	<p>私は、長崎県での学生生活を終え、令和5年4月に横須賀支部に採用されました。担当業務は、制服業務をはじめ救急薬品や衛生巡視、永年勤続表彰式等の福利厚生業務を担当しており、ようやく1年が経ちました。採用直後は右も左も分からない状態で大変不安でしたが、優しく面白い先輩方に恵まれ、日々業務に取り組んでおります。</p> <p>制服等の配布などで基地内に伺った際には、制服姿で勤務されている従業員の皆様を拝見する度に、スピード感を持って確実に準備や配布することの重要性を実感し、配布に関するミスや遅延が発生しないよう、常に緊張感と責任感をもって業務に当たっております。</p> <p>業務を遂行する中で、大変に感じることは多々あります。しかし、従業員の方から「ありがとうございます。」とお声を掛けていただいた時は、「次も頑張ろう！」と思えましたし、元気をいただきました。これからも、「ありがとう」とお声を掛けていただけるよう、一日一日勉強を重ね、日々成長できるよう励んでまいります。</p> <p>エルモ横須賀支部の窓口において在日米軍従業員の皆様にご対応させていただく機会は少ないのですが、基地内でお会いした際や電話等で、お気軽にご連絡いただければと思います。</p>	

心の健康相談のご利用について

エルモでは、在日米軍従業員とそのご家族にご利用いただける心の健康相談窓口を設置しております。相談には、産業カウンセラーなどの専門の資格を有する相談員が応じ、無料でご利用いただけます。



毎日24時間相談可能です



オンラインで相談に対応します

月曜日～土曜日 9:00～17:00
(日本の祝日・日曜日、12月29日～1月3日を除く)



**相談内容をメールで送信すると
回答が届きます**

プライバシーは完全に
守られます。どうぞお
気軽にご利用ください。



プライバシーは完全に守られます。どうぞお気軽にご利用ください。
ご利用方法は、次のページの二次元コードからご確認ください。

アスベスト(石綿)に係る健康相談窓口について

エルモでは、アスベスト(石綿)に係る在日米軍従業員の皆様の健康相談窓口を開設しております。アスベスト(石綿)に係る健康相談を希望される方は、最寄りの窓口にて御相談ください。

- 対象者 在日米軍従業員及び在日米軍基地に勤務され退職された方など
- 相談内容
 - 御自身の健康不良や健康不安に関すること
 - 労災補償制度や健康管理手帳制度に関すること
 - 相談機関の紹介に関すること など

アスベストに係る米軍の窓口についても、エルモホームページでご確認いただけます。



アスベスト(石綿)に係る健康相談窓口

担当部署	住所	電話番号
労務部厚生課	〒108-0073 東京都港区三田3-13-12 三田MTビル6階	03-5730-2168
三沢支部給与厚生課	〒033-0012 青森県三沢市平畑1-1-25	0176-53-4165
横田支部給与厚生課	〒196-0014 東京都昭島市田中町568-1 昭島昭和第2ビル4階	042-542-7883
横須賀支部給与厚生課	〒238-0011 神奈川県横須賀市米が浜通1-6 村瀬ビル4階	046-828-6946
座間支部給与厚生課	〒252-0011 神奈川県座間市相武台1-46-1	046-251-0702
京丹後支部	〒629-2503 京都府京丹後市大宮町字周枳1975 MICビル1階	0772-68-0920
岩国支部給与厚生課	〒740-0027 山口県岩国市中津町2-15-35	0827-21-1271
呉分室	〒737-0051 広島県呉市中央1-6-9 センタービル呉駅前4階	0823-32-7087
佐世保支部給与厚生課	〒857-0056 長崎県佐世保市平瀬町3-1	0956-23-7191
沖縄支部厚生課	〒904-0202 沖縄県中頭郡嘉手納町字屋良1058-1	098-921-5534

INFORMATION

心身の健康維持にお役立てください

～在日米軍従業員のための福利厚生施策～



心の健康相談

各種カウンセラー資格を有する専門家が様々な悩みなどの相談に応じます。



メンタルヘルスガイドブック

メンタルヘルスに関する様々な情報をお届けします。



職場生活相談

エルモ職員が職場生活におけるハラスメントや悩みなどの相談に応じます。



健康管理室

産業医や保健師が健康に関する相談に応じます。



詳しくは、二次元コードからご覧いただけます。ログインID・パスワードがご不明の場合は、最寄りのエルモ支部にお問い合わせください。



募集案内 在日米軍従業員を募集しています！

エルモホームページでは、在日米軍従業員の求人情報を掲載しております。
興味のある方は、エルモホームページをご覧ください。最寄りの支部にお問い合わせください。

※本州・九州の基地においては、求人情報提供メールサービスに登録すると、希望する求人情報がホームページに掲載される都度、お知らせメールが送信されますので御利用ください。

在日米軍従業員場集ポスター



在日米軍従業員場集パンフレット



インターネットによる応募を受け付けております。

ホームページ(PC及びスマートフォン)アドレス
<https://www.lmo.go.jp>

LMO



在日米軍従業員 募集案内
— 在日米軍基地での勤務を希望される方のために —

在日米軍従業員 募集案内
LMO

[プロフィールを編集](#)

在日米軍従業員求人情報 (エルモ)
@lmo_recruit

独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構 (通称: エルモ) が管理・運営する公式アカウントです。2021年4月から在日米軍基地で勤務する従業員の求人に関する情報をお届けしていきます。
[自己紹介を編集](#)

© 三沢/横田/横須賀/座間/富士/岩国/呉/佐世保/沖縄 [@lmo.go.jp](#)
2021年4月からTwitterを利用しています

X (旧Twitter) アカウント名 【在日米軍従業員求人情報 (エルモ)】

求人情報等の募集関連情報を定期的に発信いたします。
ぜひ、フォローをお願いします。



INFORMATION

支部行事予定

5月・6月分

支部	月	行 事 名	支部	月	行 事 名
三 沢	5月		京丹後	5月	
	6月			6月	
横 田	5月		岩 国	5月	
	6月	成人病予防健康診断(横田地区) 定期健康診断及び前期特殊健康診断 (横田地区) 退職準備研修(横田地区)		6月	
横須賀	5月		佐世保	5月	
	6月			6月	
座 間	5月		沖 縄	5月	
	6月	退職準備研修		6月	成人病予防健康診断 (婦人・乳がん)(~11月)

エルモホームページについて



エルモホームページ

エルモの業務について広くご理解いただくため、エルモホームページでは在日米軍従業員の方に向けた情報を含め、様々な情報を公開しています。在日米軍従業員のお仕事にご興味ある方は、エルモホームページから在日米軍従業員募集情報へアクセスしていただくと大変便利です。

このほか、エルモの業務に関する情報を多数ご紹介しておりますので是非一度ご覧下さい。

アクセスはこちら

<https://www.lmo.go.jp/>



QRコード

編集発行

独立行政法人 駐留軍等労働者労務管理機構【エルモ】
総務部総務課

東京都港区三田3-13-12 三田MTビル6階
Tel : 03-5730-2163 ホームページアドレス <https://www.lmo.go.jp>

エルモ公式 X (旧Twitter)



エルモHP

